

2008 日中韓産業交流会（大阪）出展報告

大阪外国企業誘致センター（O-BIC）は、6月18日～20日、日中韓産業交流会にブース出展し、大阪の投資環境や外国企業の進出情報を紹介するとともに、大阪で活躍されている外資系企業やサポート企業の資料展示も行った。また、来場/出展の中国・韓国企業約120社と接触し、対日/大阪投資の意向を伺うなど、潜在的な進出企業の発掘に努めた。



【O-BIC ブース】



【日本ゾーンの様子】

1. 展示会概要

名称：「2008 日中韓産業交流会(大阪)」

Japan-China-Korea Industrial Fair 2008 in Osaka

テーマ：東アジアのトライアングルからリージョナルへ

～環境・省エネ技術分野における三ヶ国協力の推進～

目的：貿易・投資において緊密な関係にある日中韓三ヶ国のさらなる企業連携の推進、ならびに東アジアの一層の経済発展

会期：2008年6月18日（水）～20日（金）の3日間

会場：インテックス大阪 3号館、4号館（展示場面積11,800㎡）

主催：日本貿易振興機構（ジェトロ）

中国国際貿易促進委員会（CCPIT）

大韓貿易投資振興公社（KOTRA）

共催：2008日中韓産業交流会（大阪）開催地実行委員会

（近畿経済産業局、大阪府、大阪市、大阪商工会議所、（社）関西経済連合会）

2. 展示構成

	出展者数	出展規模	展示テーマ
日本	101 社・機関	134 小間	「未来を支える環境技術」；対日投資 PR
中国	114 社・機関	139 小間	上海博覧会、IT 関連技術の PR
韓国	106 社・機関	127 小間	「Premium Korea」と題し、アニメ、味、環境、デザインの PR
合計	321 社・機関	400 小間	

3. 来場者数 (単位：人)

	天候	一般来場者	開会式招待者	プレス関係者	合計
6月18日(水)	曇	1,750	400	44	2,194
6月19日(木)	曇一時雨	2,139	-	-	2,139
6月20日(金)	曇一時雨	1,604	-	-	1,604
3日間合計		5,493	400	44	5,937

4. 開会式への要人の参加

- 【日本】 新藤義孝 経済産業副大臣
 橋下 徹 大阪府知事
 平松邦夫 大阪市長
 野村明雄 大阪商工会議所会頭
 下妻 博 (社)関西経済連合会会長
 久貝 卓 近畿経済産業局長 ほか
- 【中国】 于 平 中国国際貿易促進委員会副会長 ほか
- 【韓国】 権 泰鈞 (クォン・テギョン) 韓国政府知識経済部貿易投資室長
 金 相烈 (ギム・サンリョ) 大韓商工会議所副会長
 黄 敏夏 (ファン・ミンハ) 大韓貿易投資振興公社戦略マーケティング本部長 ほか

以上

< 展示会の様子 >

